

超音波技術による 医療、計測、光学分野 への応用

“診る”、“測る”、“創る”で新ビジネスを拓きます！

2018年

1月29日 月

13:00-16:20 (開場12:30)

定員50名

(先着順)

参加費無料

(対象:企業関係の方)

場所 同志社大学 東京サテライト・キャンパス

主催 同志社大学 研究開発推進機構

プログラム

13:00- 開会挨拶

岩井 誠人

リエゾンオフィス所長

13:10- 「同志社大学
超音波エレクトロ
ニクス研究室」

渡辺 好章

生命医科学部 教授

超音波エレクトロニクス協会 (IUSE) 代表



13:30- 講演①

「超音波技術による
レンズ革命」

小山 大介

理工学部 准教授



14:10- 休憩

14:20- 講演②

「超音波照射による先端
医療技術開発について」

秋山 いわき

生命医科学部 教授

日本超音波医学会理事

世界超音波医学連合 (WFUMB) 理事



15:00- 講演③

「超音波で骨を診る
—ミクロ&マクロな視点から—」

松川 真美

理工学部 教授

国際超音波骨計測学会理事



15:40-16:20 名刺交換会



お問い合わせ

同志社大学 リエゾンオフィス

TEL: 0774-65-6223 E-mail: jt-liais@mail.doshisha.ac.jp

「新ビジネス」フォーラムについて

本学の産官学連携をさらに全国規模に広げるとともに、本学の研究資源を基に新技術・新産業の創出に寄与できるような連携内容の深化を目指し、東京に同志社大学「新ビジネス」

フォーラムを発足させました。首都圏の産業界の皆様と関係を構築するべく定期的にフォーラム・シンポジウムを開催しております。

講演①

「超音波技術による レンズ革命」

小山 大介 理工学部 准教授

【講演内容】

現在の携帯電話などに搭載されているカメラモジュールでは、ピント合わせの際にアクチュエータによってレンズを動かす必要があり、これがモジュール全体の小型・薄型化と高速応答化の両立を困難にしています。あまり知られていませんが、超音波を使って物を動かすことができます。本発表では、超音波の放射力でレンズ形状や屈折率分布を変化させることによって、この問題を解決する革新的な可変焦点レンズを紹介します。

講演②

「超音波照射による先端 医療技術開発について」

秋山 いわき 生命医科学部 教授

【講演内容】

超音波医科学研究センターで開発した、2つのイメージングシステムについて紹介します。①MRIの高磁場環境で使用可能なフレキシブル構造の超音波プローブを利用した、MRIと超音波の同時撮像によるマルチモダリティイメージングシステム。②超音波加温による音速変化を無侵襲に測定する熱物性イメージングシステム。臨床で注目されている非アルコール性脂肪性肝炎の診断やガンの良悪性鑑別診断への応用が期待されます。

講演③

「超音波で骨を診る ーマイクロ&マクロな視点からー」

松川 真美 理工学部 教授

【講演内容】

「超音波と骨」の研究分野は、マイクロな物性から、臨床診断を目指すマクロな構造・弾性の評価まで、工学・理学・医学の融合領域として発展してきました。現在は骨粗鬆症診断に加えて、骨折治療、スポーツ健康科学、歯科学など、様々な分野に広がっています。本講演では生体材料としての骨の超音波物性と、骨の成長が大きな課題となる中高生の超音波骨診断技術を取り上げ、「骨を診る」超音波技術の最新の成果について紹介します。

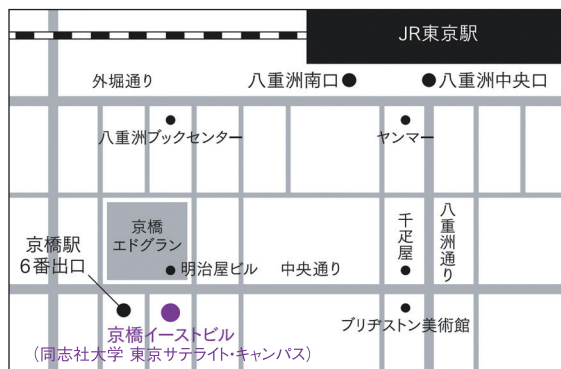
会場

同志社大学 東京サテライト・キャンパス

〒104-0031

東京都中央区京橋2丁目7番19号

京橋イーストビル3階



Access

●JR

「東京」駅 八重洲南口から徒歩6分

●地下鉄

東京メトロ銀座線「京橋」駅
6番出口から徒歩1分

東京メトロ有楽町線「銀座一丁目」駅
7番出口から徒歩5分

都営浅草線「宝町」駅
A5～A7出口から徒歩3分

お申し込み方法

申し込みページ、FAX、メールのいずれかの方法でお申し込みください。

申し込みページ

http://liaison.doshisha.ac.jp/events/event/new_business_forum.html

同志社 新ビジネス 検索

FAX | 0774-65-6773

メール | liaison-event@mail.doshisha.ac.jp

お申し込み締切日

1月24日(水)

フリガナ		勤務先名	
お名前		部署・役職	
勤務先住所	〒		
TEL		e-mail	

※ ご記入いただきました個人情報は「新ビジネス」フォーラムに関する管理・連絡等のために使用するとともに、同志社大学研究開発推進機構からの各種ご案内に使用させていただきます。